

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局砂防海岸課（直通045-210-6475）
 （令和4年度～：県土整備局河港課）
 公会計事業： 港湾費

1 主な事業内容

- ・港湾施設の建設・改良等を行う。
- ・港湾施設の維持補修等を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	1,758,984	2,051,056	1,606,134	16.6%	△21.7%
人件費	183,502	169,066	174,478	△7.9%	3.2%
物件費等 ※	1,520,888	1,841,720	1,396,736	21.1%	△24.2%
物件費	296,990	249,803	254,361	△15.9%	1.8%
維持補修費	413,214	830,096	369,026	100.9%	△55.5%
減価償却費	810,685	761,822	773,349	△6.0%	1.5%
移転費用 ※	5,272	339	498	△93.6%	46.8%
補助金等	470	211	498	△55.1%	135.9%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	347,362	300,234	504,124	△13.6%	67.9%
使用料・手数料	317,804	276,949	485,211	△12.9%	75.2%
その他	29,558	23,284	18,913	△21.2%	△18.8%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△1,411,622	△1,750,823	△1,102,010	△24.0%	37.1%
臨時損失	3,878	205,693	3,690	5,204.4%	△98.2%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△1,415,500	△1,956,516	△1,105,700	△38.2%	43.5%
財源	78,968	185,774	66,679	135.3%	△64.1%
税金等	-	-	-	-	-
国等補助金	78,968	185,774	66,679	135.3%	△64.1%
本年度差額	△1,336,532	△1,770,742	△1,039,021	△32.5%	41.3%
一般財源充当調整額	1,931,776	1,858,196	1,486,958	△3.8%	△20.0%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	31,508,575	31,015,743	△1.6%	固定負債	9,766,221	8,777,837	△10.1%
有形固定資産	31,508,575	31,015,743	△1.6%	県債	9,676,026	8,689,807	△10.2%
事業用資産	53,931	50,231	△6.9%	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	90,194	88,030	△2.4%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	806,939	875,037	8.4%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	794,953	864,275	8.7%
その他	22,193	18,493	△16.7%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	31,738	31,738	0.0%	賞与等引当金	11,986	10,762	△10.2%
インフラ資産	31,445,137	30,957,773	△1.5%	預り金	-	-	-
土地	15,401,841	15,401,841	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	2,835,160	3,057,888	7.9%				
建物減価償却累計額	△711,970	△799,757	12.3%				
工作物	38,208,395	39,573,182	3.6%				
工作物減価償却累計額	△26,635,363	△27,356,168	2.7%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	2,347,073	1,080,787	△54.0%				
物品	9,507	7,739	△18.6%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-	負債合計	10,573,159	9,652,873	△8.7%
流動資産	-	-	-	純資産合計	20,935,416	21,362,870	2.0%
資産合計	31,508,575	31,015,743	△1.6%	負債及び純資産合計	31,508,575	31,015,743	△1.6%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、維持補修費が461.1百万円(55.5%)減少しています。要因としては、東京2020オリンピック競技大会のセーリング競技会場となる湘南港で実施していた港湾施設の補修等が令和2年度で完了したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、土地が154.0億円で、資産の49.7%を占めています。そのほか、建設仮勘定が11.1億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が95.5億円で、負債の99.0%、退職手当引当金が0.9億円で0.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計310.2億円から負債合計96.5億円を差し引いた213.6億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は68.9%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、建設仮勘定が12.7億円(54.0%)減少しています。要因としては、港湾施設(係留施設等)の整備が完了したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。